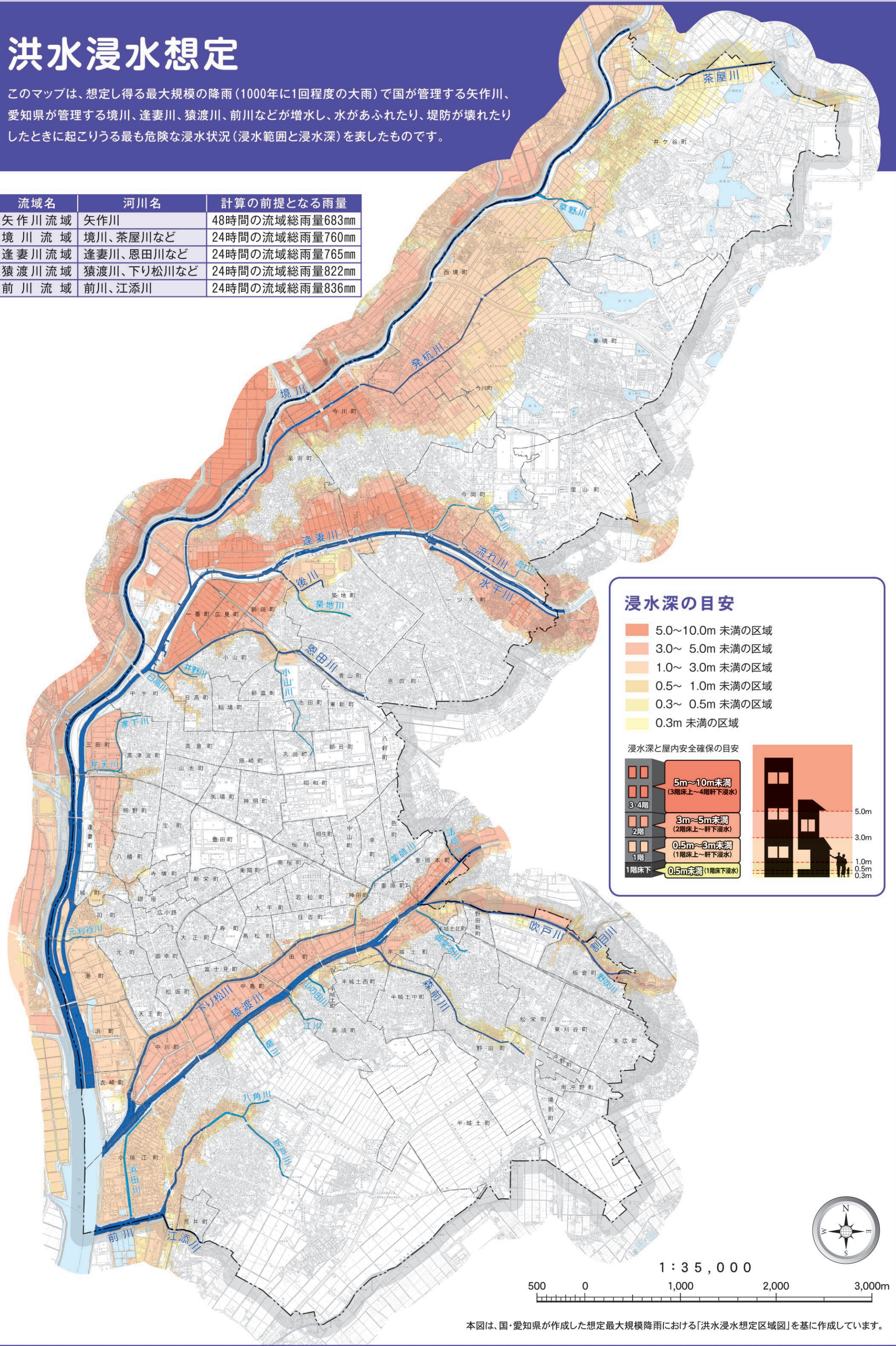


洪水浸水想定

このマップは、想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度の大雨)で国が管理する矢作川、愛知県が管理する境川、逢妻川、猿渡川、前川などが増水し、水があふれたり、堤防が壊れたりしたときに起こりうる最も危険な浸水状況(浸水範囲と浸水深)を表したものです。

流域名	河川名	計算の前提となる雨量
矢作川流域	矢作川	48時間の流域総雨量683mm
境川流域	境川、茶屋川など	24時間の流域総雨量760mm
逢妻川流域	逢妻川、恩田川など	24時間の流域総雨量765mm
猿渡川流域	猿渡川、下り松川など	24時間の流域総雨量822mm
前川流域	前川、江添川	24時間の流域総雨量836mm



浸水深の目安

- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 1.0~ 3.0m 未満の区域
- 0.5~ 1.0m 未満の区域
- 0.3~ 0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域

浸水深と屋内安全確保の目安

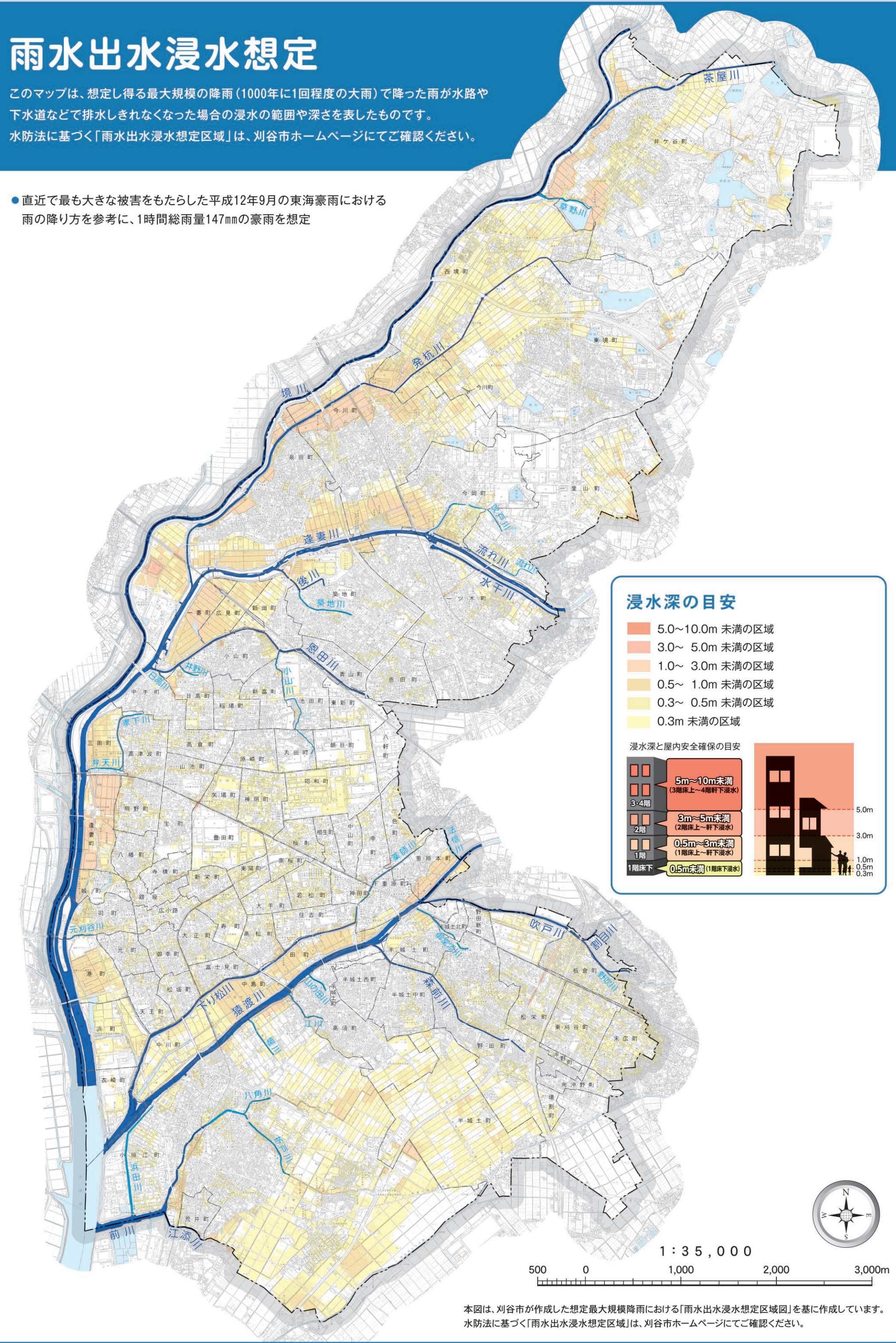
5m~10m未満	3階以上(4階以下)
3m~5m未満	2階
1.0~3.0m未満	1階
0.5m~1.0m未満	1階以下
0.3m~0.5m未満	1階以下

1:35,000
500 0 1,000 2,000 3,000m
本図は、国・愛知県が作成した想定最大規模降雨における「洪水浸水想定区域図」を基に作成しています。

雨水出水浸水想定

このマップは、想定し得る最大規模の降雨(1000年に1回程度の大雨)で降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなった場合の浸水の範囲や深さを表したものです。水防法に基づく「雨水出水浸水想定区域」は、刈谷市ホームページにてご確認ください。

●直近で最も大きな被害をもたらした平成12年9月の東海豪雨における雨の降り方を参考に、1時間総雨量147mmの豪雨を想定



浸水深の目安

- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 1.0~ 3.0m 未満の区域
- 0.5~ 1.0m 未満の区域
- 0.3~ 0.5m 未満の区域
- 0.3m 未満の区域

浸水深と屋内安全確保の目安

5m~10m未満	3階以上(4階以下)
3m~5m未満	2階
1.0~3.0m未満	1階
0.5m~1.0m未満	1階以下
0.3m~0.5m未満	1階以下

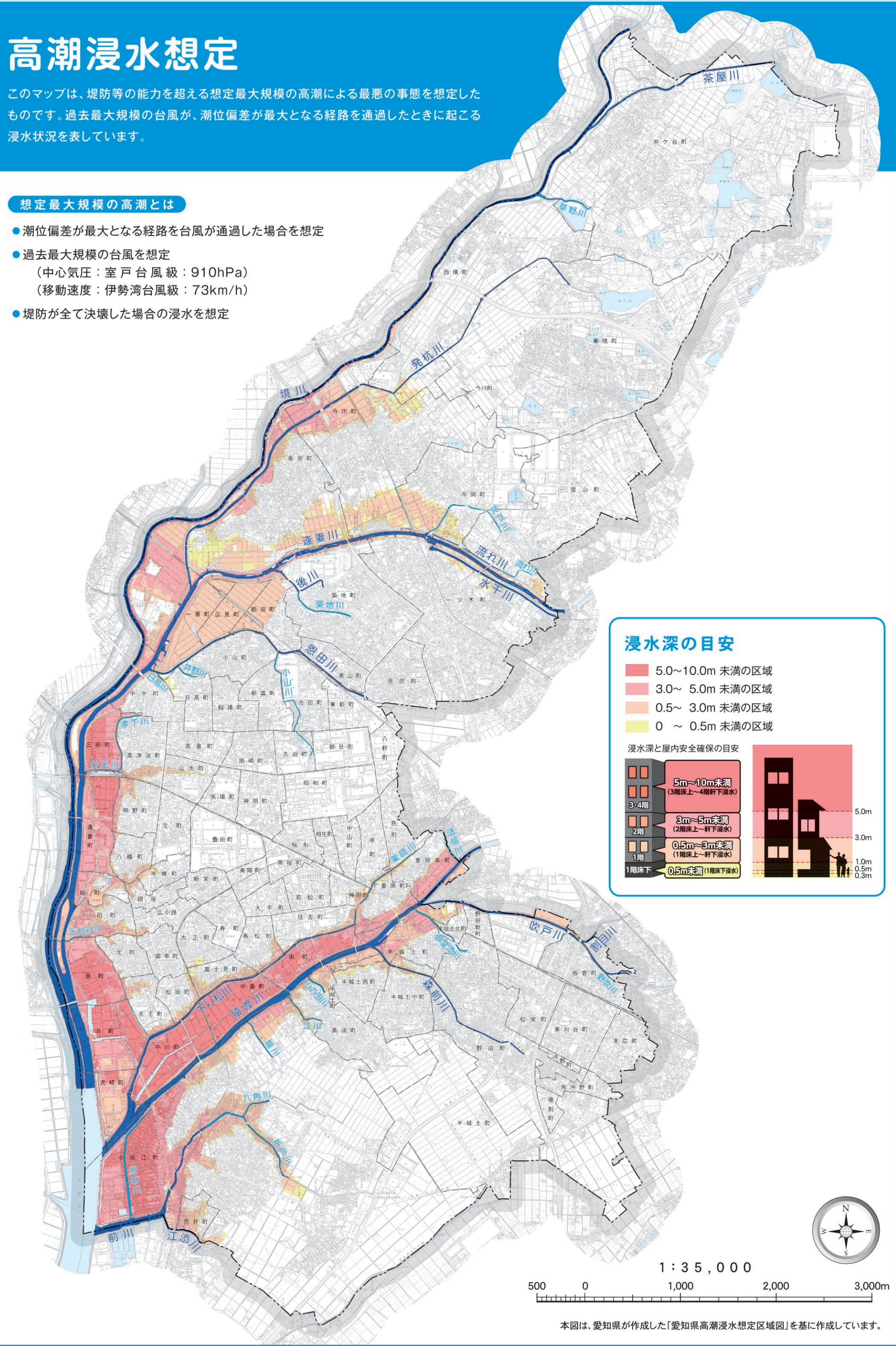
1:35,000
500 0 1,000 2,000 3,000m
本図は、刈谷市が作成した想定最大規模降雨における「雨水出水浸水想定区域図」を基に作成しています。水防法に基づく「雨水出水浸水想定区域」は、刈谷市ホームページにてご確認ください。

高潮浸水想定

このマップは、堤防等の能力を超える想定最大規模の高潮による最悪の事態を想定したものです。過去最大規模の台風が、潮位偏差が最大となる経路を通過したときに起こる浸水状況を表しています。

想定最大規模の高潮とは

- 潮位偏差が最大となる経路を台風が通過した場合を想定
- 過去最大規模の台風を想定
(中心気圧:室戸台風級:910hPa)
(移動速度:伊勢湾台風級:73km/h)
- 堤防が全て決壊した場合の浸水を想定



浸水深の目安

- 5.0~10.0m 未満の区域
- 3.0~ 5.0m 未満の区域
- 0.5~ 1.0m 未満の区域
- 0.5m 未満の区域

浸水深と屋内安全確保の目安

5m~10m未満	3階以上(4階以下)
3m~5m未満	2階
1.0~3.0m未満	1階
0.5m~1.0m未満	1階以下
0.5m未満	1階以下

1:35,000
500 0 1,000 2,000 3,000m
本図は、愛知県が作成した「愛知県高潮浸水想定区域図」を基に作成しています。

警戒レベルを用いた避難情報

警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	命の危険があります。身の安全を可能な限り確保してください。	緊急安全確保 (刈谷市が発令)
警戒レベル4	速やかに危険な場所から安全な避難場所へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 (刈谷市が発令)
警戒レベル3	避難に時間を要する人とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 (刈谷市が発令)
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨注意報など (気象庁が発表)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)

※各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

3河川洪水時(境川、逢妻川、猿渡川)における避難情報



防災気象情報の入手方法・伝達方法

防災気象情報を得る手段には、プッシュ型(自動的に届く情報)と、プル型(自分で取りに行く情報)の二種類があります

プッシュ型(自動的に届く情報)

- 市メール配信サービス
避難情報や気象情報等を、登録したメールアドレスに配信します。
- 市LINE公式アカウント
市LINE公式アカウントの友だち登録者全員に避難情報を配信します。
- 市公式ポータルアプリ「あいかり」
刈谷市からのお知らせを配信する公式ポータルアプリです。市メール配信サービスと同様の避難情報を受け取ることができます。
- 防災ラジオ
緊急地震速報や避難情報などの緊急情報をお知らせするためのラジオです。電源プラグをコンセントに差し込んで待機状態にしておけば、自動的に起動し、緊急放送が流れます。
- Yahoo!防災速報 ●防災行政無線 ●広報車

プル型(自分で取りに行く情報)

- 市ホームページ
災害時には避難情報・通行止め情報等を確認することができます。
- 刈谷市防災気象情報 ●NHKデータ放送 ●KATCHネットワーク災害放送
- PITCH FM 83.8MHz ●国土交通省 川の防災情報 ●愛知県 川の防災情報
- 市LINE公式アカウント ●市公式ポータルアプリ「あいかり」

風水害の事前の備え

●避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は?

